総合周産期母子医療センターだより

平成 28 年 12 月号

2016 年 12 月 1 日発行（No.132）
山口県立総合医療センター
〒747-8511 山口県防府市大字大崎 77 番地
http://www.ymgh.jp
tel 0835-22-44（代表）

トピックス

ダウン症に関する研修会を開催しました

新型出生前診断（NIPT）が導入（平成 25 年 4 月）されてから 3 年が経過しました。NIPT で異常（ダウン症、18 トリソミーあるいは 13 トリソミー）が疑われて、その後の羊水検査で異常が確定した人のうち 94.5%（平成 28 年 3 月まで）が中絶を選択したという結果が出ています。一方、10 月 5 日に東京で行われたシンポジウム「ダウン症候群から考える日本の教育・就労・福祉ーそれぞれの立場からー」では、当事者の方への「毎日幸せに思うことが多い?」という質問に対し「はい」「ほとんどそう思う」と回答した人が 91.8%だったというアンケート結果が得られたとの報告がなされています。また、21 トリソミー（ダウン症候群）の平均寿命は健常児とほぼ変わらなくなってきている現状もあり、医療従事者には、そうした最新の情報を十分に把握したうえで、対応することが求められます。

山口県の委託事業として毎年開催している周産期医療の向上のための研修会において、山口県産婦人科医会、山口県周産期医療研究会の後援のもと、当センターでは、10 月 23 日（日）に「ダウン症候群の方々の現状と最新の知見及び当センター（みさかえの園）で行っている総合発達外来について」と題して、長崎県のみさかえの園総合発達医療福祉センターむつみの家の近藤達郎先生による講演を行いました。医療機関から産婦人科や小児科医師、助産師、看護師等、県や市町の行政から保健師等、児童発達支援事業者から関係職員等、県内各地から 78 名の参加がありました。

講師の先生から、「告知に関しての家族の希望としては、染色体異常を疑っていることをぼかさずに、隠さずに、ありのまま、なるべく早く伝えて欲しい。できないことだけでなく、将来へのほんの少しでもある希望が欲しいという意見が多くある」、「ダウン症候群を持つ方々の人生の諸問題として、保育園や幼稚園はほぼ全員が近隣の施設に通園しているが、小学校、中学校と上がるにつれ普通学級より、支援学級の割合が多くなっていき、高校は 100%が支援学校に行っている。どこに行くのが最も良いのか、各人において考えなければならない」、「20 歳程度で退行様症状が現れることがあり、30 歳前後と 50 歳前後で QOL の低下に注意が必要」、「退行様症状に対してアルツハイマー病の治療薬が有効である可能性がある」、「成果主義だけが唯一でなく、本人なりの努力の過程や生活姿勢なども同様に評価される社会が重要と思われる」というお話がありました。

終了後のアンケートでは、「ダウン症の子供が退院後にどのように成長し、生活していくのか知らなかったので、勉強になった」、「ダウン症児の QOL 向上のための治療、薬、茶カテキンの効果等知りえて有益だった」、「ダウン症候群の年代に応じた変化の様相、倫理的・社会的・身体的な問題など多岐にわたって再考する機会になった」等、現状を理解した上で、今後の業務に役立てるという意見を多数いただきました。

出生前診断の技術は、ますます進歩していきます。超音波検査も含め出生前診断を受けるということは、当然その結果とも向き合わなければなりません。検査を受ける時には、妊娠とは、子どもとは何かということをご夫婦で考える機会をもうけて頂ければと思います。出生前診断について、インターネットや出版物に多くの情報が載っており、迷うこともあると思います。そのような時には、かかりつけの産婦人科医師や新生児科医師、スタッフにご相談されることをお勧めします。また、当院では、臨床遺伝専門医と遺伝カウンセラーによる NIPT やカウンセリングも行っています。

母子保健室　大場・笹井

講演の様子

「おぎゃー!!」in 助産院 Sun

助産院でお産ができる方は、
- 妊娠経過が正常な経産婦さんで、医師より助産院でのお産が可能と言われた方
- ご本人とご家族が、助産院でのお産を希望されている方
- 当病院の産科外来を受診されている方

です。

院内助産院でお産をされたお母さんにお話を伺いました。
今号は 9 月に出産された 清元くんのお母さんです。

現在の心境は？

2 ヶ月が経ち、あやすとよく笑ってくれるので、その笑顔に癒されながら日々過ごしています！「今 笑ったよ」「しゃべった～」「おならした」と話題も増え、家族みんながハッピーな気持ちに包まれています♥

「助産院で出産しよう！」と思われた理由は？

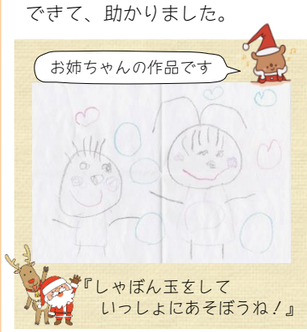
1 人目を出産した その翌日から助産院で過ごさせていただき、畳の部屋をすごく気に入ったのと、助産師さんに「2 人目はここで出産したらいいよ。上の子も一緒に過ごせるから！」と勧めていただき、2 人目は助産院でと決めていました。

助産院でお産をすることで不安な事はありましたか？

助産院で出産できる条件をクリアできていたので、産む力と生まれてくる力を信じてみようと思っていました。
健診の時にいろいろと相談に乗っていただいていたので、不安な事は特にありませんでした。

「いざ、お産！」から過ごされてみてどうでしたか？

病院に着いた頃には お産が結構進んでいて、30 分のスピード出産！！
“2 人目は早い”とは聞いていましたが、間に合って良かったです。手際よくサポートしてくださった助産師さんには本当に感謝しています。
入院中は上の子をお願いできる人がいなかったので、一緒に過ごすことができて、助かりました。



ご家族の反応は？

朝方、陣痛がきて「病院に連れて行って」と声をかけてから、焦って車に乗り込む私とは裏腹、髪をセットしはじめる余裕の主人。まさか そんなに急ぐ状況とは思っていなかった様です。
胎盤を見せてもらった時、肉好きの主人は焼肉が思い浮かんだとか・・・・・

4 才の娘は「ママが泣いた」と陣痛で苦しんでいた私の姿が印象的だった様子。「ママ大丈夫？」と産後の私の体を誰よりもいたわってくれました。
赤ちゃんのお世話もよくしてくれる優しいお姉ちゃんです

「助産院で出産を！」と検討中の皆さんへ、メッセージをお願いします。

健診の時に顔なじみになった助産師さんたちが、出産から産後まで親身になって関わってくださるので、家庭的な雰囲気でリラックスして過ごすことができると思います。

『しあわせ♥』

しんげん
清元 くん
平成 28 年 9 月 15 日 生まれ

「清元 しんげん」

心や行いが きよく正しく、
元気に成長してほしいと
願いを込めて☆

助産院Ｓｕｎスタッフより

入院から 30 分あまりでの出産。予想はしていましたが、本当にあっという間の出来事で、こちらはほとんどお手伝いする事も無く、ご自身の力でお産を達成されたと思います。産後もゆっくり過ごして頂け、スタッフ一同喜んでいます。時々、元気なお顔を見せてくださいね。（近藤）

センター稼動状況

分 娩 数	47 件	緊急帝王切開	6 件
母体搬送	3 件	ＮＩＣＵ稼働率	75.0％
新生児搬送	1 件	ＭＦＩＣＵ稼働率	79.4％

（平成 28 年 11 月）

「ケーキ屋さんは大忙し！」

by. お飾り隊

編集後記

MERRY CHRISTMAS

12 月も半ばに入りました。
大掃除やクリスマス、年末年始の準備と気ぜわしさが焦ってしまいますね。何かと忙しくなりますが体調には十分気をつけて、皆さまよいお年をお迎えください。
（T.O☆N.S☆Y.M☆K.H）

周産期センター
キャラクター
マミー＆メイ